

Made for an

invisible fit

OtoLens[®] iQ
[Synergy[®]]

OtoLens[™]
[Synergy[®]]



はじめに

この度はスターキー耳あな型補聴器をお選びいただき、誠にありがとうございます。

補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際には再読下さい。

フィッティングサービスの重要性

補聴器はマイクから入力された音を増幅させて出力し、聴力を補う医療機器です。

補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

補聴器は装用者に合わせて調整されています。装用者以外の方のご使用はご遠慮ください。

目次

1. 安全にお使いいただくために	4
2. 各部の名称	6
シリアルナンバーについて	
3. 電源の入／切	6
4. 電池の交換	7
電池シールについて	
電池交換のお知らせ音	
5. 補聴器を装用するには	8
6. T2リモート(リモコン機能)を利用するには	9
7. お手入れをするには	10
8. お知らせ音について	12
9. おかしいなと思ったら	13
10. 表示項目等	14
医薬品医療機器等法第63条の規定による表示	
保証について	

1. 安全にお使いいただくために

警告／注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



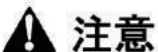
注意

取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- ◆ 補聴器本体や部品、電池を、幼児や精神的に障害のある方、ペットの手の届かないところに保管・管理してください。
- ◆ 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないでください。
- ◆ 補聴器本体またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意してください。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師にご相談ください。



注意

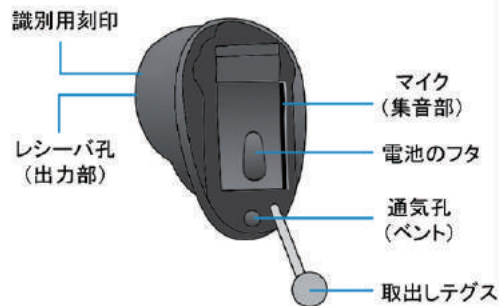
- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆ 浴室など、湿気の多い場所に補聴器本体及び電池を放置しないでください。
- ◆ 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 電池のフタを無理に開けたり、閉じたりしないでください。故障の原因になります。
- ◆ 補聴器は再資源化対象ですので、ご不要となった場合はゴミとして捨てず、販売店にお持ちください。
- ◆ 補聴器は常に清潔に保つように使用後の清掃、保管前の清掃をしてください。



注意

- ◆ 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - ・耳を治療中の場合。
 - ・耳の中に痛みがある場合。
 - ・先天的又は外傷による明らかな耳の変形がある場合。
 - ・過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合。
 - ・過去60日以内に急激又は急速な難聴の進行を生じた経験がある場合。
 - ・過去30日以内に耳鳴りが大きくなった場合。
 - ・急性又は慢性のめまいがある場合。
 - ・耳垢又は異物の集積が明らかな場合
- ◆ 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - ・耳漏が生じたとき。
 - ・耳の治療が必要なとき。
 - ・耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
 - ・耳の皮膚が赤くなったり、痒みや湿疹が生じたとき。
 - ・使用すると頭痛や疲れが生じたとき。
 - ・補聴器の外観、音質・音量等に異常を感じたとき。
 - ・めまいが生じたとき。
- ◆ 耳の中でホワイトワックスガード等の部品が脱落した場合、販売店又は耳鼻咽喉科の医師にご相談ください。
- ◆ 耳鳴マスカ機能 (TRT機能) の使用には医師の処方が必要です。ご使用になる場合、耳鼻咽喉科医師の指示に従ってご使用ください。
- ◆ 耳鳴マスカ機能の使用により、耳鳴りや聞こえが悪化する場合があります。悪化した場合は、直ちに使用を中止し、耳鼻咽喉科医師にご相談ください。
- ◆ 補聴器内部を針などがったものでつかないでください。
- ◆ 硬い床の上などに落とすと破損する可能性があります。落とすと壊れやすい場所では補聴器の付け外しをしないでください。
- ◆ その他ご不明な点等がございましたら、販売店までご連絡ください。

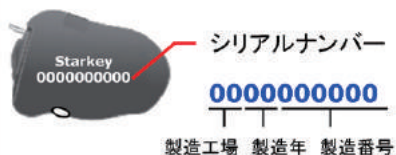
2. 各部の名称



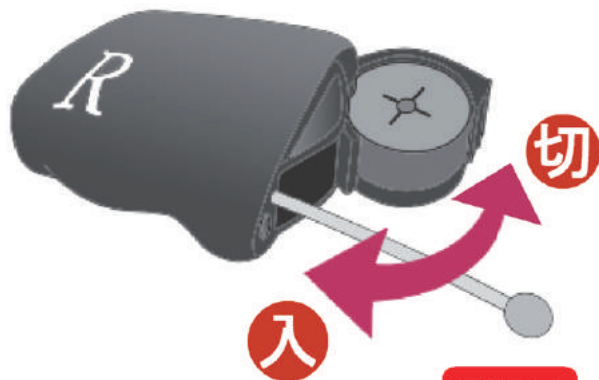
※お客様の耳の形により、マイク、電池のフタ、ペント、テグスの配置は上図と異なる場合があります。

シリアルナンバーについて

本体表面に記載されたシリアルナンバーは、補聴器を調整する際に大切な目印となります。オトレンズシナジ―は左右の識別のために右耳用はR、左耳用はL刻印があります。IICでは、右耳用は赤色、左耳用は青色のシェルや刻印で左右の識別をします。



3. 電源の入／切



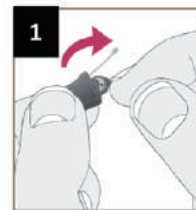
電源入

電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。

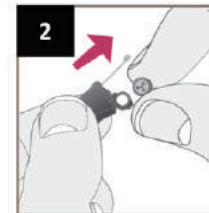
電源切

電池のフタを開けると、電源が切れます。

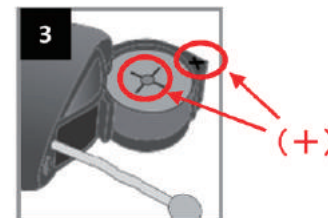
4. 電池の交換



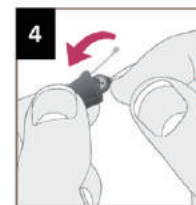
電池のフタの突起部分に爪を当て、外に引くようにしてフタを開けます。



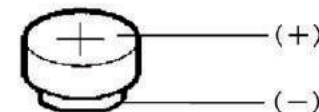
使用済みの電池を取り出します。



電池の(+)と(-)の向きを確認してから電池のフタに電池を入れます。



電池のフタを閉めます。

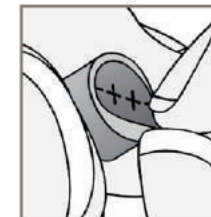


電池のフタがうまく閉まらない時は、電池が逆向きに入っていないか、もう一度ご確認ください。

電池シールについて

電池シールは使う直前にはがしてください。

● シールカラー：黄色



電池交換のお知らせ音

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。

お知らせ音が鳴りましたら、できるだけ早く電池を新しいものに取り換えてください。「8. お知らせ音について」(P.12)も併せてご覧ください。

⚠ 警告

- ◆ 電池は、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 使用済みの電池はゴミとして捨てずに、販売店にお持ちください。

⚠ 注意

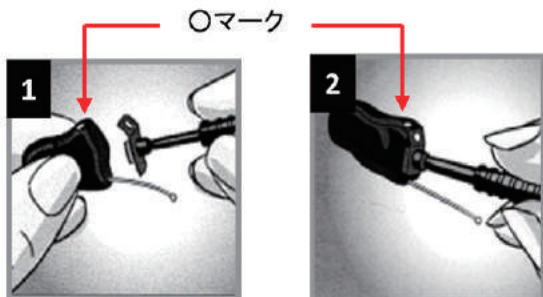
- ◆ 電池を交換する際には、必ず電池フタに正しくのせてから、電池のフタを閉めてください。電池をフタにのせず直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

5. 補聴器を装着するには

1. 装着ツールを使用する場合



装着ツール



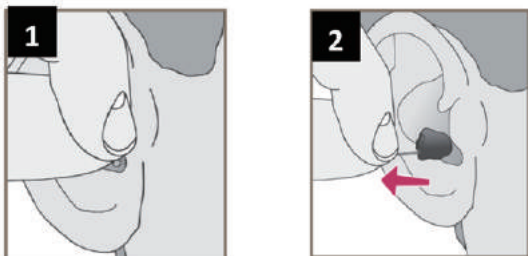
- ① 補聴器に電池が入っていることを確認してください。電池が入っていることを確認したら、補聴器のOマークを上になるように補聴器をつまみます。
- ② 補聴器のOマークを上にしたまま、電池のフタに付属の装着ツールの先端(磁石になっています)を軽くあてて、補聴器を装着ツールに付けます。



- ③ 補聴器をゆっくり耳の中に入れてください。補聴器が耳の中にピッタリ収まるように装着ツールでゆっくり押し込みます。(この時、耳たぶを軽く下に引いてください)

装着ツールを軽くゆすると補聴器が外れますので、装着ツールをゆっくり引き抜いてください。

取り外すには



挿入/取り出し用ピン(テグス)をつまみ、ゆっくり引き出します。

⚠ 注意

- ◆ テグスは爪をたてないように指でつまんでください。爪をたてるとテグスが破損する場合があります。

6. T2リモート(リモコン機能)を利用するには

お持ちの携帯電話あるいはプッシュホン電話をリモコンとしてお使いいただけます。電話の音によって、「ボリューム調節」「メモリー変更」が行えます。

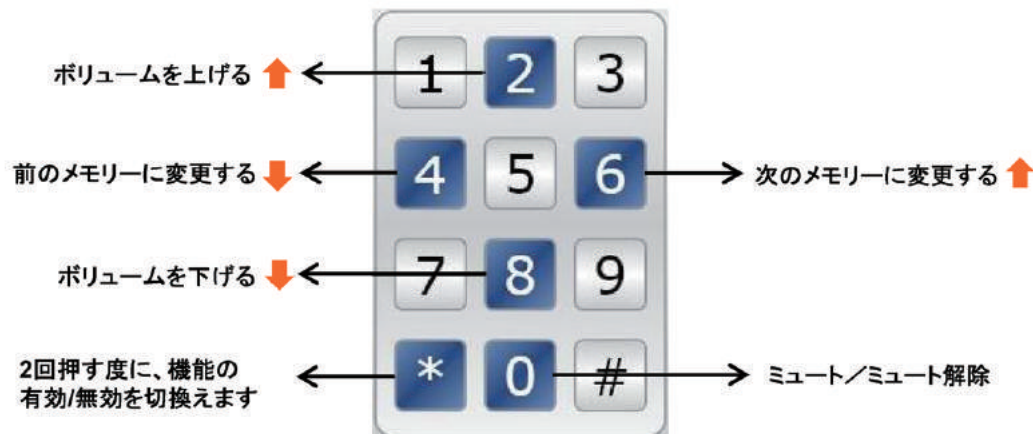
<方法>

- ① 電話を耳に近づけ【*】を2回押します。
リモコン機能が有効になると、お知らせ音が鳴ります。
- ② ボリュームを調節するには【2】【8】を、メモリーを調整するには【4】【6】を押します。ミュートにするには、【0】を押します。
- ③ 調整が終わった後、耳から電話を離します。
調整した設定で補聴器をお使いいただけます。



※補聴器の電源を切ると、元の設定に戻ります。
※リモコン機能を無効にするには、電話を耳から離すか、【*】を2回押します。

調整方法



⚠ 注意

- ◆ お使いの携帯電話の機能によっては、調整出来ない場合があります。1→2→3または7→5→3の順にボタンを押して音を聞いて下さい。DTMF音(ピッポッパ)の場合、T2リモートをお使いいただけます。
- ◆ T2リモートをお使いいただくには、ご購入時に販売店で初期設定を行う必要があります。T2リモートが機能しない場合には、販売店にご相談ください。

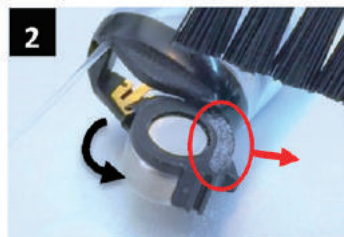
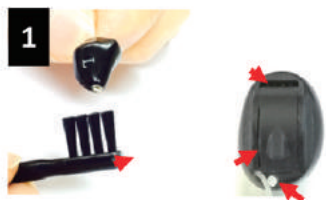
7. お手入れをするには

補聴器を長く使用するためには、日頃のお手入れが重要です。専用ブラシまたは歯ブラシで、こまめにお手入れをしてください。

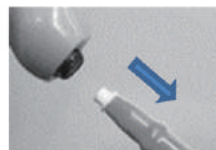
- ① 耳垢がたまりやすいレシーバー孔（音の出口）や、電池ドア外側の凹み部分の汚れを取り除きます。
- ② 電池ドアの側面は耳垢がたまりやすい構造のため、電池ドアを開き、図の赤丸部分の汚れを取り除きます。

<注意>

- ブラシをかけるときは、力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないようにしてください。
- 補聴器の表面は乾いた柔らかい布等でお拭きください。
- 長時間ご使用にならないときは、必ず電池を取り外し、乾燥ケースに入れて、安全な場所に保管して下さい。

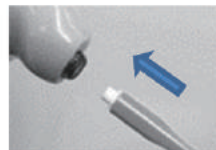


③ 棒をまっすぐ引き抜きます



今付いている古いホワイトワックスガードと一緒に取れます。

④ 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます



奥までしっかり差し込んで棒をゆっくり引き抜くと、新しいワックスガードが補聴器に装着されます。

⑤ 完成です

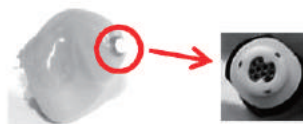


取り外したホワイトワックスガードは、棒と一緒に廃棄してください。

※棒は再利用できませんので、使用后廃棄してください。
 ※ホワイトワックスガードと棒、交換用キットのケースはプラスチックを主体としています。自治体の分別ルールに従い廃棄してください。

ホワイトワックスガード(耳垢防止)を交換するには

※ホワイトワックスガード(ワックスガード標準品)はお客様による交換が可能です。下写真と形状が異なるワックスガードの場合は販売店にご相談ください。



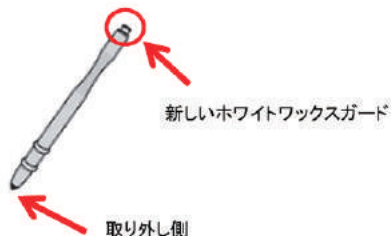
ホワイトワックスガード(耳垢防止)

※先端がメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前に、ホワイトワックスガードを交換してください。

① 交換用キットのがま口部分を開け、棒を1本取り出します



交換用キットには8本入っています



新しいホワイトワックスガード

取り外し側

② 補聴器についているホワイトワックスガードに、棒を軽く押しこみます



棒の取り外し側(新しいホワイトワックスガードが付いていない方)を補聴器のレシーバ孔(今付いているホワイトワックスガード)に軽く押しこみます。

⚠ 注意

- ◆ ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますのでご注意下さい。

8. お知らせ音について

電池交換時期、メモリー切換えなど、補聴器の状態を音声(日本語 / 外国語、男声 / 女声)、チャイム、または電子音(ビーブ音)でお知らせすることができます。

メモリー変更の音声でのお知らせ音など、詳しい設定については販売店にご相談ください。

【注: 下記の表内の“シナジー-iQ”は「オトレンズシナジー-iQ」、「シナジー」は「オトレンズシナジー」の意味です。】

お知らせの内容	日本語(男声 / 女声)	ビーブ音
電池交換 電池を交換してください	ポンポン、電池(デンチ) (オトレンズシナジー-iQ)	ピンポンパンポン (オトレンズシナジー-iQ)
	電池(デンチ)(オトレンズシナジー)	ピーポーバーポ(オトレンズシナジー)
パワーオン 電源が入りました	ピンポンパンポン、チャン (チャイム・オトレンズシナジー-iQ)	ポーンポーンポーン (オトレンズシナジー-iQ)
	ターラリラーン (メロディ音・オトレンズシナジー)	プー (オトレンズシナジー)
メモリー変更 メモリー1(2, 3, 4)に切り換わります	メモリー名(ヒョウジュンなど)、番号 (イチなど)(オトレンズシナジー-iQ)	ボン(ポンポン、ポンポンポン、ポン ポンポンポン)(オトレンズシナジー-iQ)
	イチ(ニ、サン、ヨン)(シナジー)	プ(ププ、プププ、ププププ)(シナジー)
電話 電話特性に切り替わります(オートマチックホン)	電話(デンワ)、携帯電話(ケイ タイデンワ)(シナジー-iQ)	タタタタン(シナジー-iQ)
	※ビーブ音と共通(シナジー)	ピロリロリ(シナジー)
ボリューム最大	※ビーブ音と共通	ピッピッピッピッピッ(5回) (シナジー-iQ スキーム1、シナジー) ピッピッピッピッピッ、プッ (シナジー-iQ スキーム2)
ボリューム上げる(ステップ)	※ビーブ音と共通	ピッ(シナジー-iQ スキーム1、シナジー) ピッピッピッピッ(4回) (シナジー-iQ スキーム2)
電源入時のボリューム位置(ホーム)	※ビーブ音と共通	ピッピッピッ(3回)
ボリューム下げる(ステップ)	※ビーブ音と共通	ピッ(シナジー-iQ スキーム1、シナジー) ピッピッ(2回)(シナジー-iQ スキーム2)
ボリューム最小	※ビーブ音と共通	ピー(シナジー-iQ スキーム1、シナジー) ピッ、プッ(シナジー-iQ スキーム2)
T2起動 T2リモートまたはT2オンデマンドを開始します	※ビーブ音と共通	ホビー ホビー
ミュート	※ビーブ音と共通	ポロロロン(シナジー-iQ)
	※ビーブ音と共通	ピーポーピーポー(シナジー)
耳鳴治療音のVCお知らせ音	※ビーブ音と共通	ボリュームと同じ音

※オトレンズシナジー-iQでは、音量調整のお知らせ音を二通り(スキーム1かスキーム2のどちらか)に設定できます。

9. おかしいなと思ったら

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなど、おかしいなと思ったら、修理に出す前に以下の内容をご確認下さい。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○電池切れ	○電池を交換してください。
	●レシーバー孔の目詰まり	●レシーバー孔を掃除してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	●補聴器が正しく装用されていない	●取扱説明書の「5. 補聴器を装用するには」をご覧ください、正しく装用してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
音がとぎれる	●電池の消耗	●電池を交換してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
音が小さい	●電池の消耗	●電池を交換してください。
	○レシーバー孔の目詰まり	○レシーバー孔を掃除してください。
	●マイク開口部の目詰まり	●マイク開口部を掃除してください。
電池交換後、電池のフタが閉まらない	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
	●電池の極性が逆	●本取扱説明書の「4. 電池の交換」をご覧ください、正しい向きに入れてください。
	○補聴器内に異物	○販売店にご相談ください。
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。

⚠ 注意

- ◆ 電池のフタを閉める際に、力を入れすぎると破損の原因になります。閉まりにくいと感じたら、電池の向きや補聴器の中に異物が入っていないか確認してみてください。異物が入っている場合、無理に取り出そうとすると、内部が破損する原因になります。このような場合には、販売店にお問い合わせください。



スターキージャパン株式会社

 **0120-045-190**

第2種医療機器製造販売業許可番号:14B2X00027

登録番号:14BZ000426

医療機器認証番号

スターキー耳あな型1:228ADBZX00029000

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23

BKLT0064-03-JJ-JP JPYBK-064



MD042991/0013485